





### 兒童作品

#### 山のぼり

小野村正己  
二三日降りつづいた雨がからりとはれた、この前の日曜日に兄さんと石森山へ遊びに行きました。山のどらうに赤いきれいな花がいくつも咲いていました。上のぼるときのこがたくさんありましたが、だみな小さいので大きいのだけ取つてこんどは二本松のうらの山へ行きました。山へ行ったとき、山鳥の鳴き声が聞きました。山の上では松をたべて歸へりに平くぼの學校で遊んで夕方家へつきました。

#### 秋の夜

尋四 岡田 正敏  
秋の夜は涼しくて大そうにぎやかです。こぼろぎがころころとなき、きりぎりすやうまおひ虫が風が吹くたびになきます。月は銀色に川へうつり川に向ふがはでは松虫かごを買つていたやいて其の中へ虫をいれてたきますが夜になつていいこねでなきました。月も青く光りながら雲の中へ入つてしまつても虫はます。いゝこねでないでます。

#### た彼岸だんご

平尋四 田中 不二常  
たひがんのある朝ねいちやんがた彼岸だんごだんごを買つてはとけさまにあげた。私は學校から歸へるとすぐだんごを五つぐらい何もつけないでたべてしまつた。ねいちゃんも面白そうに笑つてゐるのでふりかへつてみたら、私がおだんごをむちゆうになつてたべるのがたかしいと云つて笑つてゐたのだ。

## 藝術の香高き 土曜座公演か

目下交渉中

東北帝國大學法文科生及び在仙を計りつゝ、非常なる好成绩を修めたる、土曜座は、既に仙臺に於て太郎氏をはじめ矢吹龜作氏等の三回の公演をなし、若い新ら奔走により組合旗を調製し十月の憧憬の的となりつゝあるが、盛大なる組合樹立式を舉行した

#### 兵營より

なが、御無沙汰いたしました。申すまでもなく、小生御蔭で益々元氣で軍務に勉勵いたして居ります。他事ながら御休神下さい。ながい軍隊生活もさうさう、後三十八日になつてしまひ、後三十八日の除隊の濃厚なことは御話の外です。それにこの十七日は軍旗祭で毎日猛烈な豫行をやつて居ります。もう最後です。毎日當日の偽装に没頭してゐる仕末です。來月二日には又相撲で明治神宮へ出るので毎日戸山學校通

#### 組合旗樹立式

卅日平子鐵倉神社で  
平町履物商組合は明治十七年創立以來業務の改善、相互の親睦

## ウインドウバツクを見て

一感じたことごとく

近頃、町をブラついて見ると今迄余り等閑に附されて居つた處のウインドウ裝飾に各商店が相當の努力を拂つてゐることに気が付く。確に商譽進歩の反映である。殊に背景を用ひる店を本町通りに散見するが、これは大抵の場合、バックを生地で表はすよりも効價の大なるものである。だが現在のまゝでは聊か心細い感がある。構想に就いては技巧に就いてもつとレノフアインなればならぬ。照明に對しても亦然りである。折角の新モス、切り抜き背景

#### 主婦欄

ひをやつて居ります。豫選であまり勝ち過ぎたので今度は上の方へ出るの心配して居ますが、まあせいと元氣でだけやつてゆつてもいいです。ではその中又御便りいたします。皆々様へよろしく。  
近歩三 青天目源一郎  
馬 目 兄

秋も大分深くなりました。秋の中ばから冬にかけて最もおいしい大根の料理とその漬物二三を御紹介いたします。  
●大根と烏賊  
いかをぶつ切にして大根の輪切と共に鍋に入れひたひたに水を加へ酒少々を加へて煮こみます。十分やわらかになつた所で醤油と砂糖で味をつけます。右烏賊はたゞ煮ては固くなりがちですが大根と一緒に煮ますと不思議なほど軟かになり又大根もよい風味がいたします。

●干切なます  
れ程便利で手ぎはよく仕上げるものはなまづないだらうと思ふ構想は何處でも寫實の範圍を抜けぬが、追々に構成派、表等に進んで見るが、いと思ふ。感銘が非常に深いものだから初歩の人にとつては寫實が一番無難ではある。寫實的秋の背景には、反對的對照的配色の六つかしはいらな。自然と同調にまごめて行つていゝのである。但し秋はグリーンが少くない時であるから、この色を少し取り入れると人眼を引き易く全体から受ける感じが非常に和やかである。グリーンのない裝飾は、總べてをアクトクし或はひからびさせて終ふものである。(花咲家生)

千切大根にいわしを配合したなますです。千切大根を念入りにごみを取り捨て大井に入れて微温湯を上にかぶるほど注ぎかけ凡そ一時間余りそのまゝにして置きます。水氣をよくしぼつて砂糖一、醤油一、酢五位に割合せれた酢に浸して置きます。鱈は中骨や小骨をよく取り薄鹽をふつて卅分の後一度酢で洗つて少く切つて前の酢浸しになつて居る千切大根の中に入れて混ぜ合せ卅分ほどそのまゝ置き柚子の皮を細く薄く切つて少しませ食べます。  
●甘塩の澤庵の漬方  
まづ大根の上等のものを撰みよく洗つてそれを日光に干します。天氣のよい時は七八日

●霹靂生君の  
投書の問題拜見いたしました内容篤と調査の上發表することに致します。

平町新川町

### 谷屋呉服店

電話四三七番

平町字杉平

### 喜久屋商店

野木喜一郎

### 質店 三井富吉

●おいしい安い

### 柳田榮進堂

平町古鍛冶通り

多少にかゝらず御一報次第配達致します  
電話三一六番を御利用下さい……  
—小賣御希望の方も大いに歓迎いたします

### 漆器の御用なら

平町一丁目

### 和久井屋漆器店

電話四〇五番

